

ひまわり

第15号

〒544-0023
大阪市生野区林寺5丁目1番24号
社会福祉法人 田島童園
児童養護施設 田島童園
TEL: (06)6731-2321
FAX: (06)6731-8502
HPアドレス: tashimadouen.org
E-mail: info@tashimadouen.org
発行: 2021年12月



いつもお世話になっております、児童養護施設「田島童園」です。

コロナウイルスの脅威がおさまらないまま、まだまだ制限の多い生活が続いていますが、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。夏休みの間もたくさんの制限がありました。その中でも様々な工夫を凝らし毎日を過ごしてきました。幼児さん・小学生・中高生のどのホームにもかかわらず、それぞれがそれぞれに色々な遊びを行いました。コロナ禍で外出が制限されているからこそそのスライム遊びや片栗粉遊び、寒天遊びなどの室内遊び、ホームを大きく使った謎解きゲームなども行いました。また、職員から子どもたちへたくさんのゲームで遊べる「夏祭り」を開催したり、子どもたちと企画を立て遊びを考えたりすることもありました。制限の多い生活は不自由でしんどくもありますが、その中でも日々たくさんの楽しみを見つけられました。このひまわりを通して、より深く子どもたちの毎日の生活を知っていただければ幸いです。



◆田島童園 運営理念◆

- ・田島童園は子どもたちの主体性を大切にします
- ・田島童園は最善の自立支援を目指します
- ・田島童園は関係機関との連携、地域との繋がりを大切にします
- ・田島童園は家族への支援を大切にします

◆田島童園 養育理念◆

- ・自分も相手も大切にできる子ども
- ・人との繋がりを大切にできる子ども
- ・人への感謝を大切にできる子ども
- ・自主性をもって生活できる子ども
- ・将来の目標や夢をもてる子ども



☀️【黙食レストラン】🌻

コロナ禍真っ只中だった9月、食事中の感染予防など気を付けなければならないことが多
 い中、いつもとは一味違う誕生日会が行われました。その名も“黙食レストラン”です。職
 員がシェフやウエイトレスに扮し、いつもの食事とは違いコー
 ス料理のような形式で前菜、メインディッシュ……と順々に料
 理を出し、食事を楽しみました。「たこやき」を「たこのやきもの」
 とするなどメニュー名にもこだわりました。食事中に喋らない
 ようにするという一見しんどいルールの見方を変え、制限のある
 中での素敵な特別を楽しみました。



☀️【夏休みこども企画】🌻

夏休みに室内で出来る遊びを企画しようと決め、3年生の実験に興味のあるH君とスーパ
 ーボール作りを企画しました。作り方を1年生でもわかるように説明する練習をしたり、高校
 生を巻き込んでスーパーボールすくいも出来るようにしました。

H君が一度作り方を実演し、みんなで実験開始。出来上がったスーパーボールを使ってス
 ーパーボールすくいもしました。水に入れると作ったスーパーボールが溶け
 てしまうハプニングもありましたが楽しい一時を過ごせました。

1つ感心したのが、普段は失くし物の多い子ども達ですが、誰一人その
 時作ったスーパーボールは失くしていません。



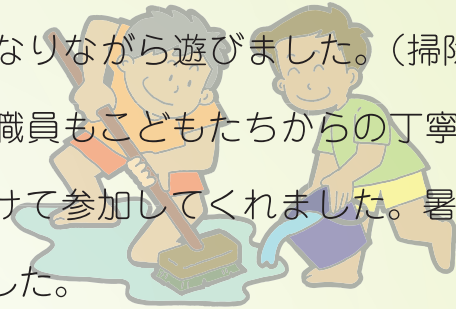
☀️「こどもミーティング」について🌻

田島童園では、子ども達が取り組むグルー
 プワークを「こどもミーティング」と名付け
 て行っています。「グループワーク」という名称が専門用語である為、子ども達の日
 常において馴染みの薄い言葉であると感じたため、通称名として「こどもミーティ
 ング」を使用することにしました。子ども達自身が関わっているという自覚を促す
 ことが出来ればと考えています。



☀️【水遊び】🌻

今年の夏も暑い日が続きました。コロナ禍でお出かけをするのも難しく、夏休みの過ごし方も工夫が必要でした。そこで、今年の夏には各ホームで水遊びが大流行しました。小さい子はもちろん高校生も（掃除をするついで、など口実も用意して）びしょ濡れになりながら遊びました。（掃除もしましたよ。）普段は事務所にいる職員もこどもたちからの丁寧なお誘い（通りがかりに水鉄砲）に負けて参加してくれました。暑さを吹き飛ばす楽しいひと時になりました。



☀️【七五三】🌻

10月中旬、七五三の前撮りに行ってきました。

スタジオに着くと、沢山ある衣装に「これ着たい！でも、あれもいいなあ」と迷いながらも自分の着たいドレスや袴を選んでいました。

写真を撮る際には、普段見ることがない大きなカメラを前に、緊張して少し笑顔が強張っていましたが、しかし慣れてくると、子ども達の自然な笑顔が見られ、自らポーズをするなど楽しげに撮影する姿が見られました。11月下旬にあるお宮参りも楽しみです！



◆すくすく 里山◆

里山活動としては畑に行きました。今回は秋の味覚の柿や栗や芋を沢山収穫して栗を落とすときは皆で協力して長い棒で何度も突きました。昼食のカレー作りでは火起こし係や飯盒係や調理係に分れて皆それぞれの役割をこなしました。その後の自然遊びでは網で川にいるエビや魚を捕まえたり、川で石投げをして競い合いました。皆それぞれの好きな遊びを見つけ出し楽しそうに遊んでいました。



(編集後記)

次から次へとあれしよう、これしよう！と様々な思い付きや遊びを楽しそうにする子どもたちの姿に、見守る私たちも知らず知らずのうちにニコニコと笑顔になっていました。日常生活の中、子ども達が互いに手伝い助け合う姿に大きくなったなあ、と温かい気持ちで胸がいっぱいになります。そんな子ども達の笑顔をこれからも皆様に見守っていただくと幸いです。

